

平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社フジタコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 藤田 博章
(コード番号 3370)
問合せ先 専務取締役 清水 清作
(TEL 0144 84 8888)

特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）において以下の特別利益及び特別損失の計上を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上並びにその内容

(1) 特別利益の計上 61 百万円

2 店舗の譲渡に伴い、店舗譲渡益 50 百万円の特別利益を計上いたします。（平成 28 年 11 月 11 日開示済み）

固定資産を無償譲受したことに伴い、固定資産受贈益として 8 百万円の特別利益を計上いたします。

資産除去債務戻入益として 2 百万円の特別利益を計上いたします。

これらを合わせ 61 百万円の特別利益を計上いたします。

2. 特別損失の計上並びにその内容

(1) 店舗閉鎖損失の計上 67 百万円

店舗の閉鎖に伴い店舗閉鎖損失 67 百万円を計上いたします。（内、44 百万円は平成 28 年 11 月 11 日開示済み）

(2) 固定資産除却損の計上 14 百万円

固定資産の除却に伴い、固定資産除却損 14 百万円を計上いたします。

(3) たな卸資産評価損の計上 22 百万円

平成 29 年 5 月に中古商品の一括売却が確定したことにより、当該売却に伴うたな卸資産評価損 22 百万円を計上いたします。

(4) 貸倒損失の計上 37 百万円

取引先の経営状態を鑑み、貸倒損失 37 百万円を計上いたします。

(5) 減損損失の計上 22 百万円

減損の会計基準に従い、減損損失 22 百万円を計上いたします。

これらを合わせ、163 百万円の特別損失を計上いたします。

3. 業績に与える影響

この度の特別損失が業績に与える影響については、本日同時に開示しております「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照下さい。

以 上